

第 6 回政策調整会議結果報告

- 1 日 時 平成 26 年 10 月 27 日（火） 14 時 00 分～17 時 00 分
平成 26 年 10 月 29 日（木） 9 時 00 分～10 時 30 分
- 2 場 所 役場 2 階 審議室
- 3 出席者
《構成員》副町長、総務課長、保健福祉課長、産業振興課長、町民生活課長、教育振興課長
《庶務》総務課企画財政班 主幹
- 4 内 容
 - 1 事務事業評価（事前評価）2 次評価結果について
 - (1) 国内外交流事業について
[事業内容]
 - ・平成 27 年度予算に向けた、国内交流（津市）及び国際交流（カムローズ市）の事業内容について
[総括]
 - ・国内交流については、今後も交流事業を継続していく。国外交流については、カムローズ日本友の会と連携を図りながら、今後のあり方について、引き続き検討を進めていく。
 - ・必要性→A、効率性→A、公平性→A、緊急性→B、方向性→実施
 - (2) 小児医療費無料化について
[事業内容]
 - ・現在行っているこどもの医療費助成事業の対象年齢を引き上げる。
[総括]
 - ・必要性はあるが、他の子育て支援策を先行実施していることから、財源確保を含め、今後の課題とする。
 - ・必要性→A、効率性→B、公平性→A、緊急性→C、方向性→見直し・検討
 - (3) 塵芥収集車両購入について
[事業内容]
 - ・平成 20 年度に購入した塵芥収集車両の更新
[総括]
 - ・必要車両の更新であることから、評価対象外とする。（H28 年度更新・調交対象）
 - (4) 託児サービス支援事業について

[事業内容]

- ・子育て世帯の社会参加を促進するため、町が主催又は共催する事業おける託児サービスの提供又は助成

[総括]

- ・ボランティア活動との関連を整理する必要がある、また町が目指す「自助・共助・公助」の方向性とは差異がある。
- ・必要性→B、効率性→B、公平性→A、緊急性→C、方向性→見直し・検討

(5) 小児の任意予防接種費用負担補助事業について

[事業内容]

- ・小児の疾病予防を図るとともに、子育て世帯の負担軽減を図るため、小児任意予防接種費用助成対象世帯の拡大を図る。

[総括]

- ・原案通り進める。ただし、予算計上額については、更に精度を高める。
- ・必要性→A、効率性→A、公平性→A、緊急性→B、方向性→実施

(6) 橋梁長寿命化修繕事業について

[事業内容]

- ・昨年度策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、損傷度合の悪い橋から計画的に予防修繕を実施する。

[総括]

- ・各年度に対応すべき事業量については、損傷度合、町の財政状況及び補助率等を検証・考慮の上、進める。
- ・必要性→A、効率性→A、公平性→A、緊急性→C、方向性→見直し・検討

(7) セントラルプラザ維持管理（トイレ改修事業）について

[事業内容]

- ・セントラルプラザのバリアフリー化を進めるため、和式トイレを洋式化する。

[総括]

- ・特定財源の調査研究を進め、実施する。
- ・必要性→A、効率性→A、公平性→A、緊急性→B、方向性→実施

(8) 多面的機能支払交付金について

[事業内容]

- ・従前の「農地・水保全管理支払交付金」から「多面的機能支払交付金」への制度変更に伴う対象事業の拡大

[総括]

- ・国の農業施策に沿って、案どおり進める。
- ・必要性→A、効率性→A、公平性→A、緊急性→B、方向性→実施

(9) 農業基盤整備促進事業について

[事業内容]

- ・従前の「農業体質強化基盤整備促進事業」(交付金事業)から「農業基盤整備事業」(補助事業)への変更に伴う補助対象経費の拡大

[総括]

- ・平成26年からの3年間時限事業であることから(平成26年度分は、補正予算で対応済)、継続して実施する。
- ・必要性→A、効率性→A、公平性→A、緊急性→B、方向性→実施